

平成 16 年度決算で使途未定のまま 100 億円以上の歳計剰余金を繰り越した特別会計・勘定のその後の決算状況

単位：億円

	平成 16 年度の決算剰余金の処理		不用額（括弧内の金額は不用額＋翌年度繰越額）		
	翌年度歳入繰入額	（うち使途未定分）	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
国民年金（基礎年金勘定）	15,489	9,816	6,153 (6,153)	8,289 (8,289)	7,427 (7,427)
貿易再保険	3,403	2,889	1,451 (1,451)	1,535 (1,535)	1,571 (1,571)
空港整備	672	373	203 (928)	176 (1,844)	124 (1,795)
登記	219	197	24 (31)	55 (71)	37 (54)
特定国有財産整備	489	487	24 (26)	29 (29)	12 (23)
農業経営基盤強化措置	807	807	271 (271)	108 (108)	151 (151)
自動車損害賠償保険事業	689	577	420 (420)	117 (117)	91 (96)
自動車検査登録	147	137	22 (35)	23 (24)	20 (24)
産業投資（産業投資勘定）	3,245	2,961	128 (146)	125 (146)	249 (255)
都市開発資金融通	239	155	160 (227)	162 (210)	126 (191)
電源開発（立地勘定）	966	916	261 (395)	138 (220)	249 (270)
同（利用勘定）	1,197	893	194 (559)	243 (395)	
石油・エネルギー対策（石油）	4,312	3,628	1,246 (2,349)	1,914 (3,082)	3,084 (3,605)
同（石炭）	746	746	0 (0)	0 (0)	
合計	32,620	24,582	10,557 (12,991)	12,914 (16,070)	13,141 (15,462)

（出所）平成 16 年度の資料は、会計検査院「特別会計の状況に関する会計検査の結果について」、平成 18 年 10 月、63～64 ページ；その他は、財務省主計局編『平成 17～19 年度決算の説明』（未定稿）